新宿区 NPO 活動団体登録票

申請年月日 平成 1 6 年 8 月 18 日 (最終更新日: 平成 3 0 年 4 月 1 0 日) <u>No. 14</u>

| 中明十万日 | 十八八 1 0 千 6 万 16 百 (取於史初日 1 千八 3 0 千 4 万 1 0 日) <u>No. 14</u> |
|----------------|---|
| 法 人 名 | 特定非営利活動法人 国境なき子どもたち |
| 代 表 者 名 | 寺田 朗子 (テラダ サエコ) |
| 設 立 年 月 | 平成12年11月10日 |
| | 〒161-0033 新宿区下落合 4-3-22 |
| 主たる事務所 | 電話:03(6279)1126 FAX:03(6279)1127 |
| | E-mail: kodomo@knk.or.jp |
| 目 的 (定款の目的) | URL: http://www.knk.or.jp |
| | 本会は、教育団体であり、世界の子どもたちがお互いに友情と理解の促進を |
| | はかり、また恵まれない子どもたちの生活環境の改善を目指す活動を促進す |
| | ることを目的とする。 |
| 現在主に行っている活動状況 | SCCEARIC 7 So |
| | I. 世界と日本で困難な状況にある青少年対象の支援活動ならびに調査 |
| | (カンボジア、フィリピン、ヨルダンのシリア難民、バングラデシュ、 |
| | パキスタン、パレスチナ、日本(岩手県) |
| | Ⅱ. 日本の青少年に向けた国際理解促進のための教育的活動 |
| | (友情のレポーター、友情の5円玉キャンペーン、写真展などの開催) |
| | 区民が参加できる、国際理解・青少年支援促進を目的としたイベ |
| | ントを実施し、ウェブサイトやメールマガジン、SNS で随時告知 |
| | している。 |
| | 平成 29 年 4 月には新宿区の事務局でオープンデーを開催し、会 |
| | 長の寺田朗子が支援者や初めての方に活動内容などを直接ご紹介 |
| | した。9月には新宿区の「アイデムフォトギャラリー『シリウス』」 |
| | で、写真展「Victimsーフィリピンのストリートチルドレン―」(写 |
| | 真家 吉田亮人氏 撮影)および国境なき子どもたち設立20周年記 |
| | |
| 新宿区民を対象 | 念公開講座 シリーズアジア第 20 回「フィリピン 犯罪と隣り合 |
| とした活動状況(予定も含む) | わせの子どもたち」(ゲスト講師:吉田亮人氏)を主催し、いずれも |
| | 来場者多数となった。 |
| | 平成 29 年からブックオフオンライン株式会社と提携し、ご家庭 |
| | やオフィスで眠っている本などをご寄付に変えて途上国の子ども |
| | たちの教育支援につなげる「ボランティア宅本便(友情のライブラ |
| | リー)」をスタートし、特に事務局近隣の皆さまに多くご参加いた |
| | だいている。 |
| | 区民・市民ボランティアを受け入れ、事務局内の事務作業や在宅 |
| | 翻訳、各種イベントでの協働を行っている。また区内をはじめとす |
| | る小中高大学生の訪問学習を受け入れ、啓発活動に努めている。 |
| 注 動 並 🖽 | 東方初発を反下落合(東方東数目) ほん |
| 活動地域 | 東京都新宿区下落合(東京事務局)、ほか |
| 活動頻度 | 東京事務局:平日午前10時から午後6時内で定期または不定期。 |
| | イベント、在宅翻訳 |
| 車 柴 弗 | |
| 事業費 | 平成29年度 |

新宿区 NPO 活動団体登録票

| | 総事業費 (229,864,618円) ① |
|----------|---|
| | 特定非営利活動費 (229,864,618円)② |
| | ②/①= (100) % |
| 事業年度及びその | 1月1日~12月31日まで |
| 他の事業の有無 | その他事業 有 ・ (無) (|
| 所轄庁への届出 | 29年度 東京都に届出 |
| 書提出状況 | |
| 活 動 分 野 | 1, 2, 11, 13, 19 |
| 運営状況 | ① 会費 評議員会費 (=NP0 法上の会費): 年間 1,000 円 国境子どもたち支援会費(1 年間): 一般 12,000 円、学生 5,000 円 ② 会員の内容及び会員数(平成 29 年 12 月 31 日現在) 正会員(評議員)73 人 スタッフの構成(平成 29 年 12 月 31 日現在) 有給専従: 1 1人(男 2 人/女 9 人) 有給非専従: 1人(男 0 人/女 1 人) ③ 意思決定の方法 理事会/総会/事務局 |
| これからの課題 | 団体理念である「恵まれない子どもおよび青少年への支援」を行い、「日本の一般市民、とりわけ若い世代との相互理解を促進」し、日本と世界の子どもたちが「共に成長する」ことを目指す。 東北被災地を含む世界約9の国と地域で安定した活動を継続するため、区民・市民からの積極的な支援や寄付受け入れを一層拡大したい。 |

NPO から区民の方への PR

1997 年に日本で生まれた教育支援 NPO「国境なき子どもたち(KnK)」は新宿区に在住在勤の皆さまのご支援やご参加を歓迎いたします。

小中高生は「友情の5円玉キャンペーン」募金活動や海外の活動地を取材する「友情のレポーター」への応募、事務局訪問で、大学生や社会人、お仕事の第一線を退かれた 方々はインターンやボランティアとして、デザインなどのスキルをお持ちの方はプロボ ノとしてご参加になれます。

また、ブックオフオンライン株式会社と提携し、ご家庭やオフィスで眠っている本などをご寄付に変えて途上国の子どもたちの教育支援につなげる「ボランティア宅本便 (友情のライブラリー)」を始めました。

各種イベントへのご来場、ウェブキャンペーンへのご賛同、発行書籍『私はドミニク』や DVD、フェアトレード商品のご購入も大きな力になります。詳しくはウェブサイト www.knk.or.jp や Facebook、Twitter をご覧ください。ニュースレター(郵送)やメール マガジンもお送りいたしますのでお気軽にお問い合わせください。

誰でも、どのような立場にある人でも、できることがある。それを実感したい方は、 ぜひ国境なき子どもたちの活動にご参加ください。